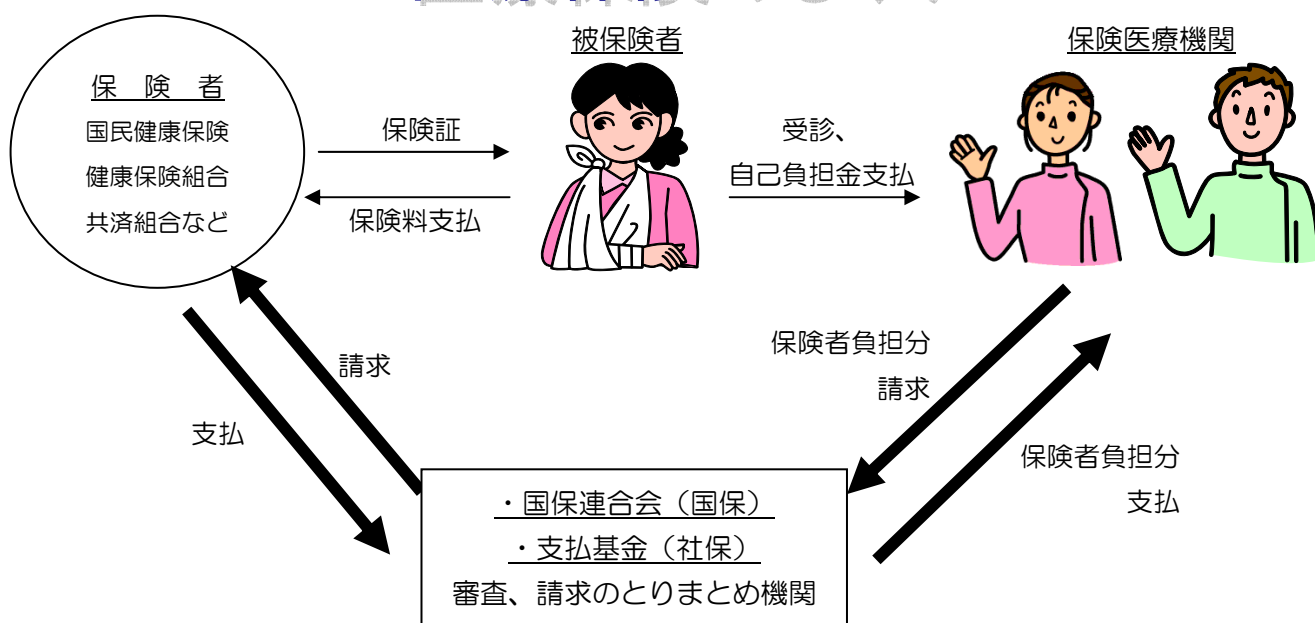


月に一度、保険証の提示が必要です

月に一度、保険証を提示していただき、ありがとうございます。毎月提示するなんて、ちょっと面倒、というお気持ち、わかります。でも、この保険証を正しく扱わないと、様々な不都合が出てきてしまいます。今回は、保険証の提示の大切さについてお話しします。

医療保険のしくみ



なぜ毎月保険証を提示するの？

月に一度、保険証を提示することは、保険料の有効利用（無駄遣いを減らすこと）につながっています。

例えば、転職して、社会保険や国民健康保険に変わったり、退職後、任意継続保険になったりと、保険証が変わることがあります。また、職場は変わらなくても、保険証の記号番号が一部変更になることもあります。保険証の有効期限の確認も大切です。

保険証の提示をされないと、保険証に変更があること等が分からないため、一箇所でも間違いがあった場合に、上の図の太線の矢印の流れが混乱し、レセプト（保険者への請求書）が医療機関に戻ってきてしまいます。2005年度の全国請求誤り件数は、支払基金扱い分だけでも537万件にのぼったということです。その際の問い合わせや、書類のやりとりは、皆様が支払う保険料から支出されています。

皆様にスムーズに、安心して診察を受けていただくためにも、保険証の確認はとても重要です。これからも、ご協力をお願いいたします。

♪ お問い合わせ先 医事課 内線(2101) ♪

♪ 「多摩南ミニ通信」をご希望の方は面会受付にお申し出ください。♪